

フォレスト神楽

私の日課は子供をマウンテンバイク用の子供キャリアに乗せ、青垣町をサイクリングする事になっている。

自転車で町内を走っていると車で見ているのとは違い、また別の風景をみるように感じられる。



青垣町の朝は、霧に包まれて神秘的です。



サイクリング中、特に印象的だったのはフォレスト神楽。





なんとこのフォレスト神楽には、市営住宅部分があるということです。

一軒一軒が独立していて、ログハウス風。家賃は収入により変動するという事なので、収入が低い人は、1万円台で住む事も可能ではないでしょうか？

間取りも3DKでロフト、駐車場有。太陽発電システム導入済み。

このような家に住みたい人は少なくはないのでしょうか？

そこでパット思いついたのですが、

丹波市で起業した人（事業登録して居住）には、このような住宅に優先的に入居の権利をあげれば、丹波市に起業家が増えて、その事業が成功すれば、地域の雇用の受け皿となるのではないかと。

そして事業が軌道に乗れば収入も上がり、市内に自分で家を購入して転居してまた、新人の起業家が入居する。

ドバイにも昔、ドラゴンマートという場所に似たような政策を施しまして、その場所は大成功を収めています。（世界で一番大きく成功した中華街らしいです。）